

広報 あかいわ

平成18年1月1日

2006

1

NO.10

主な内容

まちを知りたいシリーズ 『赤磐市』ってどこ？	2
新年のごあいさつ	4
公民館へ行こう	9
図書館	12
暮らしのカレンダー	14
情報BOX	20
まちのわだい	26

謹賀新年

『赤磐市〇〇』ってどこ？

第四回

赤坂地域の十七地区

赤坂地域は赤磐市のほぼ中央に位置しのどかに広がる丘陵地を南北に砂川が流れています。

豊かな自然に恵まれた赤坂地域は、良質の米やマスカット、ピオーネ、パスカランなど果樹の生産に適し、ワイン、地酒などの特産品を生んでいます。農業とその恵みを使った第三セクターの(株)赤坂天然ライス、サッポロワイン(株)岡山ワイ

ナリーなどの加工施設は地域に密着した産業です。

そして、赤坂地域には由緒ある寺社が点在し弥生時代の遺跡をはじめ、古くからの栄華を誇る多数の古墳が残りこの地域の長い歴史を物語ります。

また、赤坂支所、赤坂健康管理センター、赤坂公民館、笹岡公民館、赤坂図書館などの公共施設のほか教育施設として、小学校三校(石相小学校・軽部小学校・笹岡小学校)、中学校一校(赤坂中学校)、農業大学校があります。

福祉施設として保育園三園(石相保育園・軽部保育園・笹岡保育園)、福祉サービスセンター「春の家」があります。

また、日本初の公営寄席「お笑い赤坂亭」と都市農村交流施設「赤坂適塾」はこの地域独自のユニークな施設です。



▶ 赤坂支所(町苅田)



▲ 笹岡小学校(惣分)



▲ 軽部小学校(今井)



▲ 石相小学校(町苅田)



▲ 笹岡保育園(坂辺)



▲ 軽部保育園(今井)



▲ 石相保育園(町苅田)



▲(株)赤坂天然ライス(東軽部)



▲お笑い赤坂亭(惣分)



▲赤坂適塾(由津里)



▲アグリ(西軽部)



地区名	人口(平成17年12月1日現在)			世帯数
	男	女	計	
町 苅 田	419	447	866	307
大 苅 田	103	116	219	74
東 窪 田	170	186	356	134
西 窪 田	80	108	188	61
由 津 里	174	195	369	134
山 口	146	167	313	97
西 軽 部	250	267	517	169
東 軽 部	165	201	366	104
南佐古田	43	55	98	31
北佐古田	53	53	106	38
今 井	109	95	204	62
多 賀	200	221	421	144
小 原	132	152	284	93
坂 辺	115	117	232	81
惣 分	145	181	326	114
大 屋	43	39	82	35
山 手	41	36	77	33



▲福祉サービスセンター「春の家」
(町苅田)



▲赤坂中学校(町苅田)



▲笹岡公民館(坂辺)



▲赤坂健康管理センター(左)
赤坂公民館・図書館(右)(町苅田)

新年のごあいさつ



赤磐市長

荒嶋 龍一

新年明けましておめでと
うございます。

市民の皆様には、新たな夢と希望を
胸に新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げま
す。



昨年は、歴史的な出来事「赤磐市誕生」と、「晴れ
の国おかやま国体」がありました。本市でもいくつか
の競技がおこなわれましたが、各会場とも大成功のう
ちに閉会しました。これも市民ボランティアの方々は
はじめ多くの皆様のご支援とご協力があつてのことと
感謝いたしております。そしてこれらの出来事を通じ
皆様の地域への愛着と誇りの高まりを確信いたしまし
た。心より感謝を申し上げるとともにまちづくりの責
任を一層強くしております。

本年は、赤磐市が県南東部地域の拠点都市として、
さらなる飛躍を遂げるべき重要な一年と考えています。
「新市建設計画」を踏まえた十年間のまちづくりの指針
となる「赤磐市総合計画」を実行に移しつつ、地域ご
との特性を伸ばしながら「一体感の醸成」を図る政策を
展開してまいります。

今後とも皆様のご意見を尊重しながら「市民と行政
の協働のまちづくり」を進めてまいりますのでご支援、
ご協力を賜りますようお願い申し上げます。
終わりに皆様方の益々のご健勝とご多幸、そして赤
磐市の発展を祈り新年のごあいさつとさせていただきます。

赤磐市議会議長

山田 秀士

新年あけましておめでと
うございます。

市民の皆様には、健やかに初春をお
迎えのこととお慶び申し上げます。

赤磐市は、住民の皆様方はもとより、関係各方面の
格別のご指導・ご支援によりまして、昨年三月七日、
赤磐郡山陽町、赤坂町、熊山町、吉井町の対等合併に
より誕生いたしました。市議会も合併という大きな節
目の年に議員二十六人で新たなスタートを切ることが
できました。

市民の皆様方から、合併してよかったと思われるま
ちづくりを進めるためには、市民サービスの向上を図
るとともに、市民への公約でもあります「新市建設計
画」を着実に踏まえたまちづくりが必要と考えており
ます。

市民の負託を受けた市議会としましては、市民が等
しくゆとりと豊かさが実感できるまちの実現に向けて
取り組み、市勢の進展と市民福祉の向上に精一杯努力
してまいります。

また、新市建設計画の基本理念である「人いきいき
まちきらり」にふさわしい赤磐市を築き上げていかな
ければならないと強く念じているところであります。
今後とも市民の皆様方のご支援、ご協力を賜りますよ
うお願い申し上げます。

最後に、皆様方のご健勝とご多幸を祈念いたしまし
て、新年のごあいさついたします。



赤磐市総合計画・行財政改革

赤磐市では、総合計画(まちづくり)ならびに行財政改革大綱を策定します。策定にあたっては、審議会を設置するなど、市民の皆さんのご意見を反映します。

会議内容および開催予定のお知らせ

まちづくり

■第1回まちづくり審議会

11月11日(金)に開催した会議内容は次のとおりです。

- 委嘱状の交付、会長、副会長の選出
- 新市建設計画の概要説明
- 新しいまちづくりに関するアンケート調査結果報告

■第3回まちづくり審議会

- 日 時 1月13日(金) 午後1時30分～
- 場 所 本庁3階協議会室

行財政改革

■第1回行財政改革審議会

11月15日(火)に開催した会議内容は次のとおりです。

- 委嘱状の交付、会長、副会長の選出
- 赤磐市の現状の概要説明(市の財政状況、行政機構、定員管理など)

■第3回行財政改革審議会

- 日 時 1月12日(木) 午後1時30分～
- 場 所 本庁2階第1会議室

第2回まちづくり審議会(12月26日)、第2回行財政改革審議会(12月21日)の会議内容は、広報あかいわ2月号でお知らせします。

審議会は傍聴できます。各審議会とも時間・場所を変更する場合がありますので、確認をお願いします。

意見募集

策定している総合計画(案)ならびに行財政改革大綱(案)を示し、それに対して、市民の皆さんのご意見を募集します。各計画案は、赤磐市のホームページ、本庁企画課、各支所管理課で閲覧できます。ご意見は、郵送・FAX・メールなどでお寄せください。なお、応募様式は自由です。

タイトルを「総合計画(案)への意見」または「行財政改革大綱(案)への意見」として、氏名・住所をご記入ください。

[募集予定期間] 1月17日(火)～1月31日(火)

まちづくり懇談会

市では、これからのまちづくりに市民の皆さんからできるだけ多くのご意見をいただくため、次のとおり懇談会を開催します。都合のよい会場でのご参加をお待ちしています。

月 日	時 間	場 所
1月21日(土)	午後1時30分～3時30分	中央公民館(下市337)
1月22日(日)	午後1時30分～3時30分	赤坂健康管理センター(町苅田514)
1月23日(月)	午後7時～9時	山陽公民館(山陽1-10)
1月24日(火)	午後7時～9時	桜が丘いきいき交流センター(桜が丘東5-5-391)
1月25日(水)	午後7時～9時	笹岡公民館(坂辺9)
1月28日(土)	午後1時30分～3時30分	吉井会館(周匝136-1)
1月29日(日)	午後1時30分～3時30分	くまやまふれあいセンター(松木621-1)
1月30日(月)	午後7時～9時	仁美農村振興センター(仁堀中1684-1)

問い合わせ先

- 赤磐市企画課 〒709-0898 赤磐市下市344
- TEL.0869-55-2692 ●FAX.0869-55-1261 ●URL <http://www.city.akaiwa.lg.jp>



サンバのリズムと新酒のワインで乾杯

第十七回これ里ワインまつり

十一月十三日（日）の正午からは里農村公園で第十七回これ里ワインまつりが開催されました。紅葉し始めた会場には遠く京阪神からのお客さんも含め約七百人の来場者でにぎわいました。

今年は、ワインがこの地で誕生して二十周年を迎えた記念すべき年でもありました。まつりは、勝浦実行委員長の開会宣言、荒嶋市長の歓迎のあいさつに続き平尾吉井地区観光協会会長の乾杯の音頭でオープニング。

土芸能とサンバの華やかな音と踊りで会場のムードは最高潮に。また、会場内のテント村では、さば寿司や郷土料理、野菜や竹細工などの特産品が販売されていました。今年は天候にも恵まれ、香り高く、いいワインを皆さんに味わっていただきました。

▲来場されたお客さんと楽しくサンバ



▲新酒のワインを楽しむお客さんたち



▲郷土芸能の宗形神社奉納獅子舞



▲バーベキューを楽しみながらステージに目をやるお客さんたち



▲ 恒例のもち投げ



▲ タケカワユキヒデさんらの歌声がお客さんたちを魅了しました



▲ バルーンアドベンチャーに子どもたちも大喜び



▲ どのアクセサリーにしようかな？



▲ HIXジャグリングショー

十一月十九日（土）・二十日（日）、山陽グラウンドとその周辺で「赤磐市ふれあい広場 in 山陽」が開催されました。

会場では、商工会や地域ぐるみ、各種団体などのテントが軒を並べ、合併後、はじめての「ふれあい広場」とあつ

てどのテントもたくさんの人でにぎわっていました。また、中央のステージではマジックショー、ジャグリングショー、歌謡ショーなどや恒例のもち投げがあり会場は大いに盛り上がりました。

連日にぎわった 「ふれあい広場」



▲ 魚が釣れたよ

一年間の活動を披露

各地域で公民館まつり

秋晴れの十一月十二日・十三日には熊山公民館で、十九日・二十日には中央、赤坂、吉井公民館でそれぞれ「公民館まつり」が盛大に開催されました。



▲ 中央公民館での舞台発表



▲ 展示された作品を真剣に見るお客さん
(赤坂公民館)



▲ 吉井公民館の展示会場



▲ 友禅染めの展示(中央公民館)

中央公民館では、公民館グループの力作が展示され、発表の部では公民館グループと文化芸術協会とが協力し、華やかな舞台が展開されました。

高陽中学校格技場では文化芸術協会による展示発表もあり、二日間で一万人を越えるお客さんが来館されました。

赤坂公民館では、マスコミ「赤坂っち」の誕生がまつりに華を添え、また熊山公民館とくまやまふれあいセンターおよび吉井公民館では、公民館グループなどの作品展示と学習成果が発表されました。

どの地域の公民館も来場されたお客さんは文化・芸術の秋をたっぷり堪能して



▲ 展示された作品(高陽中学校格技場)



▲ 「赤坂っち」の誕生がまつりに華を添えました



▲ 川柳、俳句、書道の展示(熊山公民館)

山陽(団地)公民館 山陽1丁目10
笹岡公民館 坂辺9
熊山公民館 松木623
吉井公民館 周匝136-1

高月公民館 穂崎848-1
西山公民館 西中220-1
中央公民館 下市337
赤坂公民館 町苅田507

公民館へ行こう

熊山公民館主催講座

時事講座～地震対策および 地震に関する研修会～

みなさんの身近にも起こりうる地震について学習してみませんか。起震車の体験乗車もできます。
また、地震による火災発生を想定した避難訓練を行います。

日 時 1月25日(水) 9:30～12:00
対 象 な し
定 員 40人程度
参 加 費 無 料
申 し 込 み 不 要
会場・問い合わせ先 赤磐市立熊山公民館
☎08699-5-1360

公民館グループ

グループ登録説明会

平成18年度の公民館グループ登録説明会を下記の日程で開催します。

「公民館グループ」とは公民館で定期的な学習活動を実施するグループです。

現在登録を受けているグループも、グループとしての登録が必要です。(登録の継続はできません。)

登録できる公民館グループとは

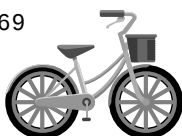
- 代表者が市内在住者で、グループの半数以上の会員が市内在住・在勤・在学者であり、10人以上の実動できるグループをいいます。
- 年間を通じて定期的に活動できることが必要です。

各公民館の説明会日程

- 赤磐市立西山公民館 ☎0869-55-0777
1月23日(月) 14:00～16:00
- 赤磐市立山陽公民館 ☎0869-55-9777
1月28日(土) 13:30～15:30
- 赤磐市立吉井公民館 ☎0869-54-1379
1月30日(月) 13:30～15:30
- 赤磐市立高月公民館 ☎086-229-9777
1月31日(火) 13:30～15:30
- 赤磐市立熊山公民館 ☎08699-5-1360
2月1日(水) 13:30～15:30
- 赤磐市立赤坂公民館 ☎0869-57-2211
2月2日(木) 13:30～15:30
- 赤磐市立中央公民館 ☎0869-55-0069
2月3日(金) 13:30～15:30

問い合わせ先

赤磐市立中央公民館 ☎0869-55-0069



中央公民館主催講座

はじめてのビーズ教室

初めての人、ぜひ来てね!ビーズでいろいろな作品を作ってみませんか。

日 時 2月23日(木) 3月2日(木) 9日(木)
16日(木) 13:30～15:30
講 師 高山 保美
対 象 一 般
定 員 30人
参 加 費 2,000円(材料代実費は別途いただきます)
申 込 期 間 1月10日(火)～1月31日(火)
会場・問い合わせ先 赤磐市立中央公民館 ☎0869-55-0069

中央公民館主催講座

講演会 三遊亭楽太郎の『笑いある人生』

日 時 2月12日(日) 13:00～15:00
定 員 250人
入 場 料 500円
中央公民館で入場券をお求めください。
(1月10日(火) から販売します)
定員になり次第締め切らせていただきます。
託児を希望される人は、1月31日迄に中央公民館へお申し込みください。
会場・問い合わせ先 赤磐市立中央公民館 ☎0869-55-0069



●講師プロフィール

昭和25年東京両国出身。アメリカンM&Mより哲学・理学博士号を取得している異色の落語家。青山学院大学在学中に師匠円楽にスカウトされ入門。昭和52年より「笑点」のレギュラーとなる。

赤坂公民館主催講座

なかよしコンサート

恒例のなかよしコンサート。今回は13人の弦楽器奏者によるアンサンブルをお楽しみください。

日 時 2月19日(日) 14:00～16:00(13:30開場)
会 場 赤坂健康管理センター
出 演 者 アンサンブル...ノーヴァ岡山
ソリスト...佐份利恭子(ヴァイオリン)
桑田 歩(チェロ)
曲 目 モーツァルト「ディヴェルティメントへ長調K138」
ハイドン「チェロ協奏曲第1番ハ長調」(クィンテット版)
ヴィヴァルディ:「四季」(全曲)
入 場 料 大人(高校生以上)1,000円
小人(中学生以下) 500円
当日購入できます(前売り券もあります)
会場・問い合わせ先 赤磐市立赤坂公民館 ☎0869-57-2211

スポーツのわだかまり

全国大会出場 おめでとう！

敬称略

全国大会出場のご紹介は本人の
申し出により掲載しています。

●全日本ロードレース選手権 第七戦岡山国際サイクリスト TEAMスカイレット

長元葉幸 桜が丘西8丁目



●第十四回全国小学生 バドミントン選手権大会

(奈良県大和郡山市)

山陽北小学校五年生

岡崎梨紗 桜が丘西10丁目



山陽小学校六年生
中永彩夏 五日市



●第六十回国民体育大会 秋季大会

新体操(少年女子)競技

七位入賞

岡山県立岡山南高等学校
葛西真衣 桜が丘西6丁目

第一回赤磐市小学生 ドッジボール大会結果

十一月十九日、山陽ふれあい公
園体育館に、五十チーム三百九
十八人が参加して、白熱した試
合が繰り広げられました。

結果は次のとおりです。

- 優勝 ドラゴンダッシュ
- 準優勝 けしかすマヨネーズ
- 第三位 ムビクロバー
- 小学校三・四年生男子の部
- 優勝 最強サンダース
- 準優勝 4くまファイターズ
- 第三位 トリプルレッド
- 小学校三・四年生女子の部
- 優勝 レインボー7

第四十五回山陽地域 女子バレーボール大会結果

十二月二十七日、赤坂体育セン
ターを会場に、市内の八チームが
熱戦を繰り広げました。

結果は次のとおりです。

- 優勝 赤坂クラブ
- 準優勝 とよははびねす
- 第三位 桜が丘クラブ

第三回山陽杯小学生 バレーボール交歓大会結果

十二月十三日、山陽ふれあい公
園体育館を会場に、近隣の市町
から参加した十四チームが熱戦
を繰り広げました。

結果は次のとおりです。

- 優勝 御津JVC

- 準優勝 山陽ジュニアバレーボ
ルスポーツ少年団B
- 第三位 建部ハイス
桜が丘ジュニアバ
レーボールクラブB



▲準優勝の山陽ジュニアバレーボール
スポーツ少年団B

第三回熊山ホッケー大会 わくわくホッケー教室

近県のホッケーチームと岡山県
成年男女チームが対戦する大会
が開催されます。

小中学生を対象にしたわくわ
くホッケー教室もあります。興
味のある人はぜひご参加くださ
い。参加費は無料です。

また多数の応援をお待ちして
おります。

日時 一月二十九日(日)

午前九時三十分～午後三時三
十分(雨天決行)

場所

熊山運動公園多目的広場

問い合わせ先

赤磐市教育委員会熊山分室

☎0869(5)1148

ふれあいスキーバス ツアー参加者募集！

スキー協会ではスキーバスツア
ーを計画しています。

初めての人もどしどし参加し
てください。初心者講習もあり
ますよ！

日時 一月四日(土)

午前六時三十分～午後六時

場所 恩原高原スキー場

参加対象

市内在住の勤の人。ただし小
学三年生以下は、保護者同伴
のこと。

参加費

●高校生以上 三千円

●中学生以下 二千五百円

(スキー場での昼食・リフト代・
貸スキー代は個人負担)

定員 七十人(先着順)

集合場所 赤坂支所

受付 一月五日(電話可)

問い合わせ・申し込み先

教育委員会社会教育課内

体育協会事務局

☎0869(5)0738

今年から食事バランスガイドで はじめてみましょう

年末年始、運動が不足組み、暴飲
暴食になってはいませんか？

●「食事バランスガイド」とは

「食事バランスガイド」（厚生労働省・農林水産省作成）は、「健康のために良い食生活を」と思っている人も、いったい何をどれくらい食べれば体に良いのかわからない、あるいは、忙しい毎日のなかで栄養を意識して食べることが難しいという人にも、望ましい食事の組み合わせ方がひと目でわかるようにイラストを工夫しています。（図1）

食事を「主食」「副菜」「主菜」「牛乳・乳製品」「果物」の五つの料理区分にわけ、それぞれ一日に必要な量をコマの形のイラストにあてはめて表しています。どれか一つのグループだけをとりすぎるなどしてコマが倒れてしまわないように、意識して食べることで、栄養バランスを改善することができます。

●主食、副菜、主菜ってなに？

焼き魚定食のお膳を思い浮かべてみましょう。「主食」はごはん、主に炭水化物の供給源となるものです。「副菜」は、筑前煮とおひたし、野菜入りの味噌汁で、野菜、芋、海藻など、ビタミンやミネラル、食物繊維の供給源となります。そして、「主菜」は焼き魚で、肉、魚、豆腐など、主にたんぱく質の供給源となる料理です。

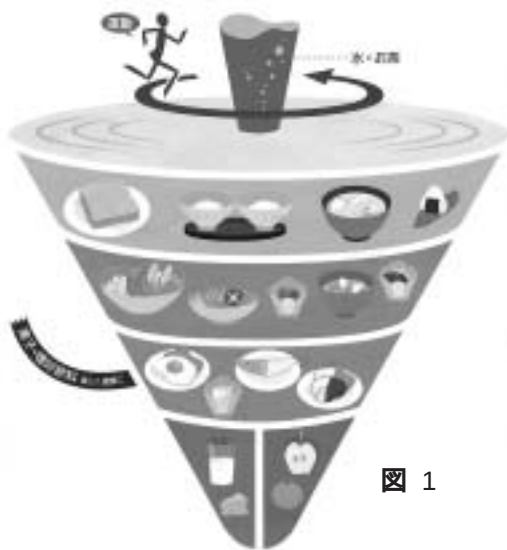


図 1

●実践のコツ

- ①「一つ分」の量を把握する
- ②主食をしっかりとる
- ③朝食に「副菜」をとり入れる
- ④外食でも一品は副菜を注文する
- ⑤加熱した野菜で量をかせぐ
- ⑥朝食をしっかり食べる

●食事バランスガイドの活用を！

コマの中では一日分の料理食品の例を示しています。

これは、ほとんど一日座って仕事をしている運動習慣のない男性にとつての適量を示しています。（このイラストの料理例を合せると、およそ二千二百キロカロリー）まずは自分の食事内容とコマの中の料理を見くらべてみてください。多すぎても少なすぎてもコマは倒れます。

介護

9

地域包括支援センター②

赤磐市では先月号で紹介した「地域包括支援センター」の平成十八年四月開設に向けて準備を進めています。

本庁の「センター」には、社会福祉士、保健師、主任ケアマネジャーの専門職を配置し、各支所には「分室」として一、二人の人員配置をする予定です。今回はセンターの三つの柱となる主な仕事内容を紹介します。

①高齢者の「総合相談窓口」

保健・福祉・医療などの各種相談を制度の垣根にとらわれない「総合相談窓口」として広く受け付けます。

②介護予防マネジメント

虚弱な人が要支援状態にならないよう、また、なった場合でも悪化しないよう、ケアプランを一体的に考えることのできる介護予防マネジメントを担当します。

具体的には介護保険の認定を受けていない虚弱な人のケアプランを作成して介護予防のサービスが受けられるよう援助し、新しい介護保険制度で要支援1、要支援2になった人のケアプランを作成します。

③包括的・継続的マネジメント

高齢者ができる限り地域の中で暮せるよう、要介護認定を受けた人の在宅のケアマネジャーの支援をし、そのために必要な資源（サービス）などを地域の人たちと一緒に考えて考える役割を担います。「センター」では赤磐市の高齢者が住み慣れた地域で尊厳あるその人らしい生活を継続されるようお手伝いして行きたいと思っています。

催し物のご案内

中央図書館
☎0869-55-0076

赤坂図書館
☎0869-57-2212

熊山図書館
☎08699-5-1273

吉井図書館
☎0869-54-9200

利用案内
●開館時間
午前10時～午後6時
●休館日
毎週月曜日(熊山は毎週水曜日)、第3日曜日、祝日、月末整理日ほか
(詳しくは、暮らしのカレンダーをご覧ください)

ブックンのおはなし会

日時 毎週土曜日 午後3時～(第3土曜日は除く)
場所 赤磐市立赤坂図書館
内容 絵本や紙しばいなどの読み聞かせをします。
さぁみんなで楽しいおはなしの世界へ!!

おはなしの世界を楽しみましょう(第2回ボランティア養成講座)

日時 1月21日(土) 午後2時～3時30分
場所 赤磐市立熊山図書館
内容 絵本や物語などのおはなしの世界には、不思議な世界や楽しい世界の他いろいろな世界があります。その、おはなしの世界を講師の先生の楽しい解説で旅してみませんか。

おはなしおばちゃんの楽しいクッキング

日時 1月29日(日) 午前10時～正午
場所 赤磐市立熊山公民館 調理室
内容 絵本に出てくるおやつにチャレンジ!!
何が出来るかな???

第8回 赤磐川柳大会

日時 2月5日(日) 午前9時～午後4時
場所 赤磐市立中央公民館 3階展示講座室

恒例の川柳大会です。
初めての人も大歓迎しますので、詳しい要綱を中央図書館でご覧のうえ
ふるってご参加ください。



やまびこ朗読会 平成17年度岡山県読書推進表彰受賞

11月23日(水)、ロマン高原かよう総合会館で開催された一日こども図書館フェスティバルで、岡山県読書推進表彰式が行われました。

これは、岡山県内で読書の推進および普及に尽力し、その功績が顕著なものを表彰するものであり、やまびこ朗読会が表彰されました。

やまびこ朗読会は、昭和56年に発足し、視覚障害を持つ人のために活字印刷物を音訳する活動を行っており、現在の会員数は、男性3人、女性10人です。広報さんよう・広報あかいわを朗読・録音したカセットテープは290号にもなります。

第十回朗読会

「永瀬清子の詩の世界」
「自然に生きた生誕100年の賛歌」

今年生誕百年を迎える永瀬清子の詩の朗読会を開催します。

日時 一月十二日(日) 午後二時

午後四時三十分終演予定

場所 くまやまふれあいセンター

(赤磐市松木六二ノ一)

入場料 無料(整理券が必要です)

申込方法 往復はがきに住所・氏名を記入の

うえ、お申込みください(一枚につき一人)。

応募多数の場合は抽選により、入場整理券をお送りします。

受付期間 一月二十三日(月)まで

(当日消印有効)

出演内容

辻井喬(詩人/本名・堤清二)

伊東敏恵(NHKアナウンサー・予定)

「証言・永瀬清子」(ビデオ上映・伊藤

桂一/詩人・作家)

解説/辻井喬 井奥行彦(詩人)

「第四回永瀬清子賞」優秀賞受賞者

赤磐市の四地域(山陽・赤坂・熊山・吉井)

の合唱団のみなさんによる合唱「美しい国」

指揮/松本憲治 ピアノ/小野澤篤

市民による永瀬清子詩の朗読

生誕百年にやせるミツセイ募集

あなたの心の永瀬清子へミツセイを

お寄せください。様式は自由で随時受け

付けます。

問い合わせ・申し込み先

赤磐市教育委員会熊山分室

「永瀬清子の詩の世界」係

☎08699(5)1148

緑

春よ

この私に何をもつてきてくれた？

やわらかい花びら

うれしい匂い

でもそれらは皆すぐ行ってしまう

おお、慣れぬ私の「言葉」が

本当の願いを三つたのだと

信じてくれるやさしい耳をもつて来てほしいの

我がままでなしに

大きすぎもせず 小さすぎもせずに

誰からも強いられずに

正真正銘の望みを私は云おう

さあ春よ きいておくれ

どんな敷石の間からも

緑の芽がうるおい出るように

私は自分の胸を語ろう

新らしくすぎると思ふな 無理すぎると思ふな

お前は信じておくれ 聴いておくれ

春よ 緑よ

『春になわばうづべいと同じ』

一九九五年四月 思潮社

hito

【永瀬清子の詩を読む⑤】



あけましておめでとうござい
ます。新年を迎え、皆様いかが
お過ごしでしょうか。
さて、新年の最初にご紹介し
たいのは、詩「緑」です。この詩
はかつて「新年よ」の題名で新
聞「岡山民報」（一九七五年月）
に発表された詩です。

永瀬清子は詩「緑」で慣れ
ぬ私の「言葉」が／本当の願い
を云つたのだと／信じてくれる
やさしい耳をもつて来てほしいの
と、「私」の「言葉」を理解して
ほしいという願いを述べています。
その「私」が理解してほしい
と願う「言葉」は、「我がままで
なしに／大きすぎもせず 小
さすぎもせずに／誰からも強
いられずに」とあることから、自
然な「言葉」を指しているとい
えるでしょう。

したがって、「私」が願う「言
葉」は春がもたらした「やわら
かい花びら うれしい匂い」の
ように「皆すぐ行ってしまう」
もので、日常的な言葉ばかりで

はなく、そうした言葉だけでは
表現しきれない気持ちを表現
できる言葉を求める願いである
と思われまふ。

ところで生前の永瀬清子を
知る方が興味深いことを述べて
いますのでご紹介しましょう。

まず、高校生の頃に永瀬清
子の指導を受けた詩人の井奥
行彦氏は詩「緑」を引用し、永
瀬清子が「詩人を志した理由
は大別して二つあります」とし
て、「言葉のない悔しさ」と「自
己の消滅」の問題をあげていま
す。そしてこの問題を「言葉の
永遠性で超克しようとした」
と考えています。『詩人永瀬清
子作品集 熊山橋を渡る』（
すなわち、自分の言いたいこと
が言えず理解されないまま死
ぬことへの抵抗と捉えられます。
また、岡山女性史研究会で
活動を共にした高畑富子氏（赤
磐市山陽郷土資料館）は、永瀬
清子が緑色の服を着ている姿
を見ていたときに、かつて「緑は

あんまり派手でもないし地味
でもないから好きです」と言わ
れたのを聞いたことがあるそう
です。

この「派手でもないし地味で
もない」というのは、適当ある
はちようどいという意味から、
先に引用した「我がままでなし
に／大きすぎもせず 小さす
ぎもせずに／誰からも強い
られずに」の詩句に通じると思わ
れます。

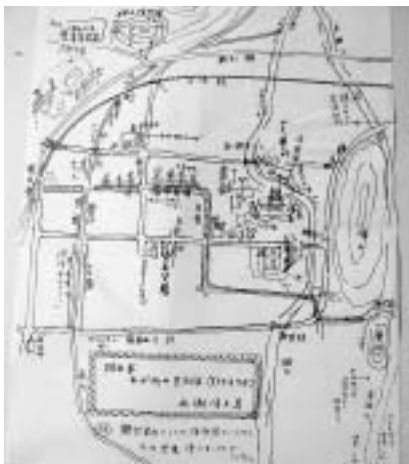
ただし、使用頻度からみると、
永瀬清子は詩に色彩の「緑」を
多用しているとは言いがたく、
むしろ「白」や「青」などが多く
みられます。

とはいえこれら両氏の言葉は、
永瀬清子の言語観や色彩感覚
について考えるうえで興味深い
言葉です。

つまり、冒頭で「私」の「言葉」
を理解してほしいという願いに
ついて述べましたが、この願いは
色彩の「緑」と植物の「緑」に託
され、緑の芽がうるおい出る
ように、「とあるように、言葉も
植物が芽吹くように出てくる
ものであつてほしい
という願いであると思われまふ。

ならば、これらの
証言はさらに、永
瀬清子の詩におけ
る「言葉」と色彩の
関係をも結びつけ
る証言ではないか
と考えられます。

ところで詩「緑」
は前述のように「新
年よ」の題名で詩
として発表し、短



章集「焔」に新を（一九八〇年）
に短章として再録の後、自選詩
集「私は地球」（一九八三年）に
ほぼ同じ詩句で詩として再録
され、さらに『女の詩 扉をあ
けて』（一九八七年）で詩句を
整理した後、最後の詩集「春
になわばうづべいと同じ」に
再録されています。

こうした形式や詩句の変遷
にも永瀬清子の言葉に対する
願いが反映されているといえる
でしょう。

したがって、詩「緑」は永瀬
清子の心からの願いを表現した
詩といえ、詩人・永瀬清子を知
るためには格好の詩ではないか
と考えられます。

二月十二日（日）には、第十回
朗読会を開催いたしますので、
こちらでも永瀬清子の詩を堪能
していただけたら幸いです。
詳細は十二ページをご覧ください。

（社会教育課 白根直子）
参考文献『女の詩 扉をあ
けて』（新日本出版社）他



カレンダー

平成18年

1月

1月の税・保険料を期限内に納めましょう

- 国民健康保険税 8期
- 介護保険料 5期(山陽地域)
- 介護保険料 8期(熊山・吉井地域)

1月31日まで

Tuesday 火	Wednesday 水	Thursday 木	Friday 金	Saturday 土
3 山陽郷土資料館休館日 桜が丘いきいき交流センター休館日 図書館休館日(全館) [医] 幸ヶ峯クリニック ☎0869-55-0815 [医] 森医院 ☎0869-57-2400	4 ● 市役所仕事始め ● 備前国分寺発掘調査速報展 「瓦に刻まれた文字」31日まで (山陽郷土資料館2F) 桜が丘いきいき交流センター休館日 図書館休館日(全館)	5	6 ● 無料法律相談 13:00～16:00 (産業会館2階ふさと交流室) ● よろず相談 10:00～12:00 (熊山保健福祉総合センター) ● おはなしのおへや 15:30～(熊山図書館)	7 ● ブックんのおはなしかい 15:00～(赤坂図書館) ● 親子絵本かるた会 14:30～ (中央図書館) ● 公開講座「土星」 18:00～21:00(電天天文台)
10 ● 交通安全日 ● 献血 13:00～16:00 (山陽保健センター)	11 ● たんぼの会 10:00～11:00 (赤坂公民館) ● 人権・行政相談 13:00～16:00 (本庁2階 第1会議室) ● えほんのじかん 11:00～ (中央図書館) ● 1歳6か月児健診 13:00～13:30(山陽保健センター) 桜が丘いきいき交流センター休館日 図書館休館日(熊山)	12 ● 2歳6か月児歯科健診 13:00～13:30 (山陽保健センター)	13 ● 育児相談 対象：H17年3月～6月生 10:00～11:00(山陽保健センター)	14 ● としょかんわくわくタイム(おはなし) 14:30～(中央図書館) ● ブックんのおはなしかい 15:00～(赤坂図書館) ● おひさまおはなし会 11:00～(熊山図書館)
17 ● 3歳児健診 13:00～13:30 (山陽保健センター)	18 ● よろず相談 10:00～15:00 (吉井会館) ● えほんのじかん 11:00～ (中央図書館) 桜が丘いきいき交流センター休館日 図書館休館日(熊山)	19 ● 健康づくり運動教室 10:00～13:00(吉井プラザ2階)	20 ● 乳児健診 13:00～13:30 (山陽保健センター) ● よろず相談 13:00～15:00 (熊山保健福祉総合センター) ● おはなしのおへや 15:30～(熊山図書館)	21 ● はじめてのトールペイント 9:30～12:30(中央公民館) ● 女性サークル「with」講習会 10:00～12:00(吉井公民館) ● えほん読み聞かせ会 14:00～15:00(赤坂図書館) ● としょかんわくわくタイム 14:30～(中央図書館) ● おはなしの世界を楽しみましょう 14:00～(熊山図書館)
24 ● 幼児食講習会 10:00～12:00 (熊山保健福祉総合センター)	25 ● 交通安全日 ● 時事講座(地震対策他) 9:30～12:00(熊山公民館) ● えほんのじかん 11:00～ (中央図書館) ● たんぼの会 10:00～11:00 (赤坂公民館) 桜が丘いきいき交流センター休館日 図書館休館日(熊山)	26 ● 離乳食講習会 10:00～11:30 (熊山保健福祉総合センター) ● 寿学級 10:00～12:00 (吉井公民館)	27	28 ● ドキドキ講座 / 自然観察会 9:00～12:00(熊山公民館) ● はじめてのトールペイント 9:30～12:30(中央公民館) ● としょかんわくわくタイム 14:30～(中央図書館) ● ブックんのおはなしかい 15:00～(赤坂図書館) ● お笑い赤坂亭定例寄席 19:00～20:00(お笑い赤坂亭)
31 ● 備前国分寺発掘調査速報展 「瓦に刻まれた文字」最終日 (山陽郷土資料館2階) ● 熊山支所育児相談 対象:熊山地域の乳幼児 10:00～11:00 (熊山保健福祉総合センター) 図書館休館日(全館)	2/1 ● えほんのじかん 11:00～ (中央図書館) 桜が丘いきいき交流センター休館日 図書館休館日(熊山)	2/2	2/3 ● よろず相談 10:00～12:00 (熊山保健福祉総合センター) ● 無料法律相談 13:00～16:00 (産業会館2階ふさと交流室)	2/4 ● としょかんわくわくタイム 14:30～(中央図書館) ● ブックんのおはなしかい 15:00～(赤坂図書館)

[医] = 休日当番医 = 図書館・桜が丘いきいき交流センター休館日



スポーツ施設

月間スケジュール表

1月	山陽ふれあい公園						吉井B&G海洋センター		
	屋内プール			トレーニングルーム			トレーニングルーム		
日	10:00～12:00	14:00～16:00	18:30～20:30	9:00～21:00	9:00～17:00	初心者講習実施日	9:00～12:00	13:00～17:00	18:00～21:00
1	休館日						休館日		
2	休館日						休館日		
3	休館日						休館日		
4	施設整備						施設整備		
5							施設整備		
6									
7									
8									
9									
10	休館日						休館日		
11							休館日		
12									
13									
14									
15									
16	休館日						休館日		
17							休館日		
18									
19									
20									
21									
22									
23	休館日						休館日		
24							休館日		
25									
26									
27									
28									
29									
30	休館日						休館日		
31							休館日		
	○ 屋内プール一般開放						トレーニングルーム開放		
	[利用料金]						11月から3月までプールはお休みします。		
	● プール高校生以上...400円 中学生以下...200円						[利用料金]		
	● トレーニングルーム...300円						● トレーニングルーム...100円		
	トレーニングルームのご利用は高校生以上で初心者講習修了者に限ります。初心者講習は 印に行っていますが電話予約が必要です。 受講料400円 再受講料300円						トレーニングルームのご利用は高校生以上です。 12月、1月、2月は施設の利用が21時までになります。		
	☎ 0869-55-4432						☎ 0869-54-2323		

屋内プール無料招待券

有効期間:1月5日～3月31日まで
本件1枚にて一世帯1回限り入場可能です。
赤磐市の全世帯が対象です。

赤磐市山陽ふれあい公園

新春お年玉プレゼント
家族そろって
プールへ行こう！
冬の期間にちとプールを利用していただくため、無料招待を行います。このページを切り取らないで、プール受付に提出してください。招待券に発行済み印を押します。

暮らしの

Sunday 日	Monday 月
1 元旦 ● 初日の出を迎える会 5:00～8:00(竜天天文台) 山陽郷土資料館休館日 桜が丘いきいき交流センター休館日 図書館休館日(全館) [医] 小坂内科医院 ☎0869-55-3344 [医] 戸川クリニック ☎0869-57-3057	2 振替休日 山陽郷土資料館休館日 桜が丘いきいき交流センター休館日 図書館休館日(全館) [医] 桜が丘クリニック ☎0869-55-8025 [医] 戸川医院 ☎0869-57-2611
8 ● 赤磐市成人式 11:00～(山陽ふれあい公園) [医] 三島内科医院 ☎0869-55-5311 [医] 景山医院 ☎08699-5-2299	9 成人の日 山陽郷土資料館休館日 図書館休館日(全館) [医] 戸田小児科医院 ☎0869-55-3121 [医] 米井医院 ☎0869-54-0550
15 ● 赤磐市消防団初出式 10:00～(山陽ふれあい公園) 図書館休館日(全館) [医] 那須眼科 ☎0869-55-8980 [医] 道満医院 ☎0869-57-2111	16 ● さわやかセミナー 13:30～15:30(中央公民館) 山陽郷土資料館休館日 図書館休館日(中央・赤坂・吉井)
22 [医] ひらた整形外科 ☎0869-56-0700 [医] 越宗医院 ☎0869-57-3035	23 山陽郷土資料館休館日 図書館休館日(中央・赤坂・吉井)
29 ● おはなしおばちゃんの楽しいクッキング 10:00～ (熊山図書館) [医] ふよう内科クリニック ☎0869-55-7110 [医] 桜井内科 ☎0869-57-3012	30 山陽郷土資料館休館日 図書館休館日(中央・赤坂・吉井)

平成17年分
所得税

申告時期が近づきました!

平成18年度
住民税

申告期間は2月16日(木)～3月15日(水)です

- 市の申告相談会場を利用される人は、18ページ掲載の「申告相談日程表」をご確認のうえ、**必ずご自分の地域の会場へ**お越しください。また、混雑緩和のため、できるだけ地区別指定日に該当の会場へお越しくださるようお願いします。
- 青色申告をされる人、土地建物・株式などの譲渡所得のある人や、瀬戸税務署から別に案内のあった人は、瀬戸税務署で申告をしてください。より正確な申告をしていただくため、ご協力をお願いします。
- 事業所得(営業、農業など)や不動産所得などを申告される人は、**収支内訳書を事前に作成**のうえ、申告会場へお越しください。
- 申告期間中は各会場とも大変混雑し、待ち時間も長くなります。申告書はできるだけ自分で作成する『自書申告』をお願いします。
- 申告書は郵送で提出することができます。所得や控除の証明となる資料を添付し、確定申告書は瀬戸税務署へ、市県民税申告書は赤磐市役所税務課へお送りください。

	所得税(確定申告)	市県民税(住民税)
申告が必要な人	●事業所得や不動産所得などがある場合 平成17年分の各種の所得金額の合計額から基礎控除その他の所得控除を差し引き、その金額に基づいて計算した税額から配当控除と定率減税を差し引いて残額のある人 ●給与所得者の場合 ・給与の収入金額が2,000万円を超える人 ・給与や退職所得以外の所得が20万円を超える人 ・給与を2か所以上からもらっている人 ……など	●平成18年1月1日現在、赤磐市に住んでいる人で、平成17年中(平成17年1月1日～12月31日)のすべての所得金額が、(28万円×(控除対象配偶者+扶養親族+本人))+17万6千円)を超えた人(ただし、本人のみの場合は28万円を超えた人) ●給与所得者は、通常の場合申告の必要はありませんが、次のような人は申告をしなければなりません。 ①給与所得以外に、営業・農業・不動産・利子などの所得があり、それらの所得が20万円までの人(20万円を超えると所得税の確定申告が必要となります) ②年の途中で退職した人や日給で働いている人など、給与の支払者から市へ給与支払報告書の提出がなかった人
なお、所得税の確定申告をした人は、あらためて市県民税の申告をする必要はありません。		
申告に必要なもの	印鑑と次のもの ●申告書が送付されている人は、その申告書 ●給与・雑所得(公的年金や個人の定期年金など)、一時所得(生命保険の満期など)、配当所得などのある人は、源泉徴収票や支払調書の原本(コピー不可) ●社会保険料控除を受ける人は、「国民年金保険料控除証明書」(*17ページ参照)や、国民健康保険税・任意継続の社会保険料・介護保険料などの領収書または支払った金額の分かるもの ●生命保険料控除、損害保険料控除を受ける人は、支払保険料の証明書	●医療費控除を受ける人は、支払った医療費の領収書、保険などで補てんされた金額があればその明細書、寝たきりの人等のおむつ使用証明書など(控除額については事前に計算しておいてください) ●寄付金控除を受ける人は、控除対象寄付金の受領証など ●住宅借入金等特別控除を受ける人は、登記簿謄本、売買契約書の写し、住民票の写し、増改築等工事証明書、住宅取得資金に係る借入金の年末残高等証明書など ●税の還付を受ける人は、申告されるご本人の預金口座の分かるもの

国保税・介護保険料にかかる申告について

国民健康保険に加入されている世帯、65歳以上の人(介護保険第1号被保険者)のおられる世帯は、**国民健康保険税、介護保険料の算定のため、世帯員すべての人の申告が必要です。所得のない人も、所得のないことを必ず申告してください。**国民健康保険税につきましては、申告がなければ、減額に該当する場合でもその適用を受けられませんので、ご注意ください。

ご注意ください!!

「国民年金保険料控除証明書」について

今回から、国民年金保険料を社会保険料控除に用いる場合は、**納付したことを証明する書類を必ず添付**しなければならないことになりました。

そのため、該当の人には、**社会保険庁から「国民年金保険料控除証明書」が事前**に送付されますので、必ずそれをお持ちください。お持ちでない場合は控除できません。

一時所得はありませんか？

平成17年中に満期を迎えた生命保険等はありませんか？
これらは一時所得に該当しますので、場合によっては確定申告が必要です。今一度ご確認ください!!

一時所得の金額＝

収入金額－必要経費 既払込保険料等－特別控除額50万円
上記で算出した額の1/2が課税の対象となります。

所得税・住民税 今年からここが変わります!

● 所得税・住民税 / 共通

▼ 老年者控除の廃止

これまで老年者の人が受けることのできた、所得税で50万円、住民税で48万円の「**老年者控除**」が廃止となります。
(老年者＝65歳以上:昭和16年1月1日以前に生まれた人)

▼ 公的年金等控除額の改正

公的年金等は次の式で算出されたものが雑所得となり、所得税・住民税ともに課税対象所得となります。

公的年金等の雑所得＝公的年金等の総収入額－公的年金等控除額

今回、この公的年金控除額が以下の速算表のとおり改正されました。

* 公的年金等に係る雑所得金額の速算表 *

(旧)平成16年分まで				(新)平成17年分以降			
	公的年金等の収入金額 A		公的年金等に係る 雑所得の金額		公的年金等の収入金額 A		公的年金等に係る 雑所得の金額
	以上	未満			以上	未満	
65歳未満	130万円未満		A - 70万円	65歳未満	130万円未満		A - 70万円
	130万円	410万円	A×75% - 37.5万円		130万円	410万円	A×75% - 37.5万円
	410万円	770万円	A×85% - 78.5万円		410万円	770万円	A×85% - 78.5万円
	770万円以上		A×95% - 155.5万円		770万円以上		A×95% - 155.5万円
65歳以上	260万円未満		A - 140万円	65歳以上	330万円未満		A - 120万円
	260万円	460万円	A×75% - 75万円		330万円	410万円	A×75% - 37.5万円
	460万円	820万円	A×85% - 121万円		410万円	770万円	A×85% - 78.5万円
	820万円以上		A×95% - 203万円		770万円以上		A×95% - 155.5万円

● 住民税のみ

▼ 妻の均等割の非課税措置全廃

均等割の納税義務を負う夫と生計を同一にし、同じ市町村内に住所を有する妻の所得が一定金額(16ページ 参照)を超えた場合、**平成18年度から均等割が全額(4,500円)課税**されます。

▼ 定率減税の1/2縮減

平成17年度まで、定率減税として、税額から所得割額の15%(上限4万円)を控除していましたが、平成18年度は、この**定率減税が7.5%(上限2万円)に引き下げられることになりました。**

▼ 人的非課税範囲の見直し

これまで、65歳以上で前年所得金額が125万円以下の方は、住民税が非課税でしたが、この非課税措置が今年から段階的に廃止されます。

(平成18年度)1/3を課税 (平成19年度)2/3を課税 (平成20年度)全額課税

【問い合わせ先および郵送先】

○ 所得税は...

瀬戸税務署個人課税部門
〒709-0861 赤磐郡瀬戸町瀬戸70
☎0869-52-1155

○ 市県民税は...

赤磐市役所税務課市民税係
〒709-0898 赤磐市下市344
☎0869-55-0951

国税庁ホームページ

(<http://www.nta.go.jp>)

で、所得税の確定申告書が作成できます。

申 告 相 談 日 程 表

● 旧山陽町地域

【申告相談受付時間】午前9時～午後4時

高月公民館および西山公民館は、午前9時～午後3時

月	日	曜日	対象地区	会 場
2	16	木	山陽1～3丁目	本庁(2階大会議室)
	17	金	山陽4～7丁目	本庁(2階大会議室)
	20	月	馬屋・岩田	高月公民館
	21	火	和田・穂崎	高月公民館
	22	水	山陽1～7丁目	本庁(2階大会議室)
	23	木	長尾・立川	本庁(2階大会議室)
	24	金	河本・下市	本庁(2階大会議室)
	26	日	平日都合の悪い人	本庁(2階大会議室)
	27	月	桜が丘西1～5丁目	本庁(2階大会議室)
	28	火	桜が丘西6～10丁目	本庁(2階大会議室)
3	1	水	鴨前・斗有	西山公民館
	2	木	下仁保・西山団地・上仁保	西山公民館
	3	金	西中	西山公民館
	6	月	桜が丘西全域	本庁(2階大会議室)
	7	火	熊崎・南方・斎富	本庁(2階大会議室)
	8	水	沼田・中島	本庁(2階大会議室)
	9	木	日古木・二井・高屋	本庁(2階大会議室)
	10	金	上市・正崎・五日市	本庁(2階大会議室)
	13	月	尾谷・津崎・神田	本庁(2階大会議室)
	14	火	旧山陽町全地区	本庁(2階大会議室)
	15	水	旧山陽町全地区	本庁(2階大会議室)

● 旧熊山町地域

【申告相談受付時間】午前9時～午後4時

月	日	曜日	対象地区	会 場
2	16	木	勢力・千鉢	くまやまふれあいセンター
	17	金	奥吉原	くまやまふれあいセンター
	20	月	沢原・佐古	英国庭園
	21	火	殿谷・岡・酌田	英国庭園
	22	水	可真下	桜が丘いきいき交流センター
	23	木	可真上・野間	桜が丘いきいき交流センター
	24	金	桜が丘東1丁目	桜が丘いきいき交流センター
	26	日	平日都合の悪い人	桜が丘いきいき交流センター
	27	月	桜が丘東2丁目	桜が丘いきいき交流センター
	28	火	桜が丘東3丁目	桜が丘いきいき交流センター
3	1	水	桜が丘東4丁目	桜が丘いきいき交流センター
	2	木	桜が丘東5丁目	桜が丘いきいき交流センター
	3	金	桜が丘東6丁目	桜が丘いきいき交流センター
	6	月	弥上・稗田・石蓮寺	桜が丘いきいき交流センター
	7	火	円光寺・吉原	くまやまふれあいセンター
	8	水	河田原・釣井	くまやまふれあいセンター
	9	木	徳富・小瀬木・松木	くまやまふれあいセンター
	10	金	小野田・豊田	くまやまふれあいセンター
	13	月	旧熊山町全地区	くまやまふれあいセンター
	14	火	旧熊山町全地区	くまやまふれあいセンター
	15	水	旧熊山町全地区	くまやまふれあいセンター

● 旧赤坂町地域

【申告相談受付時間】午前9時～午後4時

月	日	曜日	対象地区	会 場
2	16	木	坂辺・下分	笹岡公民館
	17	金	惣分・大屋・大屋下・山手	笹岡公民館
	20	月	小原・奥小原・小原上・出屋	笹岡公民館
	21	火	西軽部	赤坂支所(2階大会議室)
	22	水	東軽部	赤坂支所(2階大会議室)
	23	木	町苅田	赤坂支所(2階大会議室)
	24	金	東窪田	赤坂支所(2階大会議室)
	26	日	平日都合の悪い人	赤坂支所(2階大会議室)
	27	月	南佐古田・多賀	赤坂支所(2階大会議室)
	28	火	北佐古田・今井	赤坂支所(2階大会議室)
3	1	水	由津里	赤坂支所(2階大会議室)
	2	木	山口	赤坂支所(2階大会議室)
	3	金	西窪田	赤坂支所(2階大会議室)
	6	月	大苅田	赤坂支所(2階大会議室)
	7	火	旧赤坂町全地区	赤坂支所(2階大会議室)
	8	水	旧赤坂町全地区	赤坂支所(2階大会議室)
	9	木	旧赤坂町全地区	赤坂支所(2階大会議室)
	10	金	旧赤坂町全地区	赤坂支所(2階大会議室)
	13	月	旧赤坂町全地区	赤坂支所(2階大会議室)
	14	火	旧赤坂町全地区	赤坂支所(2階大会議室)
	15	水	旧赤坂町全地区	赤坂支所(2階大会議室)

● 旧吉井町地域

【申告相談受付時間】午前9時～午後4時

月	日	曜日	対象地区	会 場
2	16	木	是里全域	是里多目的研修施設
	17	金	黒本	山方研修センター
	20	月	黒沢	山方研修センター
	21	火	滝山・中山(松ヶ峯を除く)	山方研修センター
	22	水	河原屋・草生	吉井支所(2階第1会議室)
	23	木	周匝(中之町)	吉井支所(2階第1会議室)
	24	金	周匝(下之町)	吉井支所(2階第1会議室)
	26	日	平日都合の悪い人	吉井支所(2階第1会議室)
	27	月	周匝(中之町・下之町以外の方)	吉井支所(2階第1会議室)
	28	火	中村	吉井支所(2階第1会議室)
3	1	水	福田	吉井支所(2階第1会議室)
	2	木	小鎌中・小鎌上・西勢実	布都美林間学校
	3	金	合田・中畑・石上・小鎌下・広戸	布都美林間学校
	6	月	戸津野・中勢実	竜天くついい夢の里会館
	7	火	塩木・平山	仁美農村振興センター
	8	水	仁堀東	仁美農村振興センター
	9	木	仁堀中	仁美農村振興センター
	10	金	仁堀西	仁美農村振興センター
	13	月	仁軒屋・石・八島田・暮田	佐伯北研修センター
	14	火	稲蒔・高田・光木・中山(松ヶ峯)	佐伯北研修センター
	15	水	旧吉井町全地区	吉井支所(2階第1会議室)

○本年度は、休日の相談日を1日設けています。平日ご都合の悪い人はご利用ください。

○本年度から、次の5会場を廃止します。ご了承ください。

(旧赤坂町の今井公民館、旧吉井町の草生・黒本・仁軒屋・小鎌上の各コミュニティハウス)

情報BOX

健康福祉

熊山支所育児相談

日時 一月三十一日(火)

午前十時～十一時

場所 熊山保健福祉総合センター

対象児 熊山地域の乳幼児

持参品 母子健康手帳

内容 身体計測・育児相談・

栄養相談

問い合わせ先

熊山支所健康福祉課保健係

母親学級受講者募集

妊婦を対象に母親学級を開催します。受講希望者は、事前に申込みをしてください

日時

一回 二月二日(木)

午前九時三十分～正午

二回 三月十三日(月)

午前十時～正午

場所 赤坂健康管理センター
I 相談室

- 本庁代表
☎0869-55-1111
- 赤坂支所代表
☎0869-57-2222
- 熊山支所代表
☎08699-5-1211
- 吉井支所代表
☎0869-54-1111

持参品 母子健康手帳

一回

● 助産師による講話「妊娠中の心構えや産後の体の変化について」など

● 栄養師による栄養指導・おやつ試食など

二回

● マタニティーピクスとストレッチ(運動のできる服装)

妊娠初期やお腹の張りやすい人また医師から安静を指示されている人はご遠慮ください

申し込み先

本庁保健福祉課母子保健係
各支所健康福祉課保健係

申込期間

一回目 一月六日(金)

一月十八日(水)

二回目 二月十五日(水)

二月二十八日(火)

離乳食講習会

離乳食づくりの基礎を勉強します。(要予約)

日時 一月二十六日(木)

午前十時～十一時三十分

場所 熊山保健福祉総合センター二階調理室

対象者 四力月～一歳五力月

児の保護者(託児有)

定員 先着二十人

持参品 エプロン、三角巾、

母子健康手帳

問い合わせ・申し込み先

本庁保健福祉課健康指導係
(山陽保健センター内)
各支所健康福祉課保健係

幼児食講習会

お子さんと一緒に作って食べて、健康な体づくりについて勉強しませんか(要予約)

日時 一月二十四日(火)

午前十時～正午

場所 熊山保健福祉総合センター二階調理室

対象者 二歳児とその保護者

募集人数 先着二十組

持参品 エプロン・三角巾

申込期限

一月十八日(水)まで

問い合わせ・申し込み先

本庁保健福祉課健康指導係
(山陽保健センター内)
各支所健康福祉課保健係

臨時保育士募集



赤磐市では、4月1日採用予定の臨時保育士を次のとおり募集しています。

- 【資格】保育士資格証保持者
- 【年齢】40歳まで
- 【募集人員】若干名
- 【受付期間】1月31日(火)まで
- 【雇用場所】市内の公立保育園
- 【雇用期間】4月～(最長1年)
- 【問い合わせ・申し込み先】
本庁社会福祉課子育て支援係
☎0869-55-1115

おむつ使用
証明書の交付

おむつ代の医療費控除に必要な「おむつ使用証明書」は、今まで病院でのみ発行されていましたが、一定の要件を満たした人には、市役所で発行することができるようになりました。

対象者

介護保険の要介護・要支援認定者で、おむつ代について確定申告に係る医療費控除を受けるのが二年目以降の人で、前年から引き続きおむつが必要な状態が継続していると判断できる人に限ります。

問い合わせ・申請先

本庁保健福祉課介護保険係
各支所健康福祉課福祉係

障害者控除対象者
認定書の交付

身体障害者手帳などの交付を受けていなくても、六十五歳以上で要介護三・四・五の認定を受けている人は、確定申告で障害者控除の対象となります。

障害者控除の対象に該当すると思われる人で、認定書の必要な人は、市役所保健福祉課、各支所健康福祉課に申請してください。(申請には印鑑が必要です。)

問い合わせ先

本庁保健福祉課介護保険係
各支所健康福祉課福祉係

- 本庁保健福祉課健康指導係
☎0869(55)1117
- 本庁保健福祉課介護保険係
☎0869(55)1116

●赤坂支所健康福祉課
☎0869(57)4822
●熊山支所健康福祉課
☎08699(5)1293
●吉井支所健康福祉課
☎0869(54)1374

相談

相談は無料で秘密は堅く守られます。

よるず相談

【熊山地域】日時

●一月六日(金)
午前十時～正午
●一月二十日(金)
午後一時～三時

●二月三日(金)
午前十時～正午

場所 熊山保健福祉総合センター

相談内容および担当者

●一月六日(金)

【心配ごと】森定 温知
【人権】和気 宏昌

【行政】射矢 昌美

●一月二十日(金)

【心配ごと】佐藤 禮子

【人権】勝山 英世

●二月三日(金)

【心配ごと】津田 忠彦
【人権】中川 翠
【行政】射矢 昌美
【吉井地域】
日時 一月十八日(水)
午前十時～午後三時

場所 赤磐市立吉井会館
相談内容および協力機関

【人権】戸川 正美

井上 和也
浦上 徹

【心配ごと】中原 淳

【行政】岡山行政評価事務所

杉本 宗義

【身体障害】平井 章

【知的障害】岡本 孝哉

【法律】岡山弁護士会

【年 金】岡山東社会保険事務所

【児童】岡山中央児童相談所

身体障害・知的障害についてのご相談は、午後一時から二時までです。

法律・児童についてのご相談は予約が必要です。赤磐市社会福祉協議会吉井支所で受け付けています。

☎0869(54)2533

無料法律相談

日時 二月三日(金)

午後一時～四時

場所 山陽産業会館二階

ふるさと交流室

相談員 岡山弁護士会所属

弁護士 奥田 哲也

賀川進太郎

相談日は予約制としていますが、あらかじめ相談時間を予約してください。(相談時間は一人約三十分、予約人数は一日最大十二人)

問い合わせ先 本庁市民課 人権啓発係
☎0869(55)1114

人権・行政相談

日時 二月十日(金)

午後一時～四時

場所 本庁二階 第一会議室

人権擁護委員

長光 恵 田代 邦彦

吉永 佳子 菅形 美枝

光田 功

行政相談委員

丸尾 壽

相談日は予約制としていますが、あらかじめ電話で相談時間を予約してください。

問い合わせ先

本庁市民課 人権啓発係
☎0869(55)1114

農業委員会委員選挙人名簿への登載申請

1月1日現在で選挙人名簿を調製するため、該当者は必ず申請してください。

なお、選挙人名簿の登載要件は、次の①～③のすべてに該当する人です。

- ①平成18年1月1日現在、赤磐市に住所がある人
- ②満20歳以上である人(昭和61年4月1日以前に生まれた人)
- ③平成18年1月1日現在で10アール以上の農地を耕作する農業経営者、

およびその者と同居の親族またはその配偶者で年間60日以上耕作に従事している人

【申請方法】

該当する人は、12月中にそれぞれの地区を通じて配布する登載申請書に記入し、取りまとめて提出していただきます。

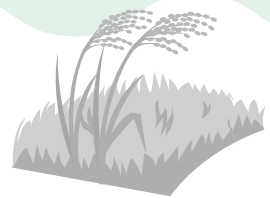
なお、登載申請書が届かない人は、農業委員会事務局または各支所へ連絡してください。

申請書の締め切りは1月10日(火)です。

【問い合わせ先】

- 農業委員会事務局 ☎0869-55-6174
- 熊山支所産業建設課 ☎08699-5-1217

- 赤坂支所産業建設課 ☎0869-57-4824
- 吉井支所産業建設課 ☎0869-54-1319



赤磐市営住宅 公募のご案内

赤磐市福田320番地の福田団地(3DK・木造平屋)一戸で入居者の募集をします。

- 申込方法
入居申込書の内容を確認しますので、入居申し込みは本人または家族の人が管轄する吉井支所へご持参ください。
申込者多数の場合は抽選となります。
入居要件については本庁建設課または支所産業建設課へ問い合わせください。
- 募集期間
1月16日(月)～1月25日(水)
- 問い合わせ・申し込み先
吉井支所産業建設課
☎0869-54-1366

募 集

新技術講座

【ブドウ】

ビオーネの省力化栽培
～房作り～

日時 一月二十日(金)

午後一時三十分～三時

場所 山陽産業会館二階

ふるさと交流室

講師

東備農業改良普及センター

主 査 白神 泰義氏

対象者 農業者および帰農者

定 員 四十人

【果樹】

フェロモン剤利用による

害虫駆除

日時 一月二十七日(金)

午後一時三十分～三時

場所 山陽産業会館二階

ふるさと交流室

講師

東備農業改良普及センター

主 査 白神 泰義

対象者 農業者および帰農者

定 員 四十人

平成十八年度 プールアルバイト募集

募集人員 若干名

勤務内容 屋内プールの監視・

受付・清掃など

勤務時間

A…午前九時～午後一時

B…午後一時～五時

C…午後六時～九時

季節によって勤務時間が異なります。

条件

① 一年間(四月一日～平成十九年三月三十一日)を通して勤務できる人

② 十八歳以上で二十五歳以上泳げる人

③ C(午後六時～九時)の時間帯に勤務可能で日曜日・祝日に出勤できる人

応募方法 顔写真を貼付した履歴書を山陽ふれあい公園管理事務所へ提出してください(郵送可)。面接時間はおつて連絡します。

受付期間 一月五日～一月三十一日(郵送の場合は一月三十一日必着のこと)

問い合わせ・送付先

山陽ふれあい公園管理事務所
〒709-0832
赤磐市正崎一三六八
☎0869(55)4432

土器作り講座

二月四日(土)午前九時～

山陽郷土資料館集合後、中央公民館美術工芸室で土器を作ります。

二月十八日(土)午前九時～

山陽郷土資料館集合後、桜が丘の会場で土器を焼きます。

定 員 二十人(要申し込み)
参加費 千円

申込締切

一月三十一日(火)

問い合わせ・申し込み先
赤磐市山陽郷土資料館
☎0869(55)0710

お知らせ

六十五歳までの
雇用をお願い

事業主の皆さんへ

現在、六十五歳未満の定年の定めをしている事業主の皆さんは、四月一日までには、次に挙げるいずれかの方法により、六十五歳までの安定した雇用確保措置が必要となります。

- ① 定年年齢の引き上げ
- ② 継続雇用制度の導入(原則として希望者全員を対象とする)
- ③ 定年制度の廃止

①②の場合は、四月一日から平成十九年三月三十一日まで、少なくとも六十二歳までの雇用確保措置が必要です。詳しくは、最寄りのハローワークまでお問い合わせください。

精神障害者作業所 「わかたけ会」が 移転開所しました

「わかたけ作業所」は赤磐地域の在宅の精神障害者の皆さんの社会参加・社会復帰を支援するところです。このたび希望の会作業所(山陽地域)と熊山若草作業所(熊山地域)が統合して「わかたけ作業所」として再出発しました。通所者みんなが作業所活動を通して、励ましあい、助け合い、仲間作りをし、社会とのつながりを作っています。地域皆さんのご理解ご支援をよろしくお願いいたします。

「わかたけ会作業所」

- 場所
赤磐市町苅田二二七
(旧赤坂農生塾)
- 事務所
☎0869(57)4690
東備保健所保健課



▲開所式の様子

和気北部衛生施設組合 クリーンセンター持ち込み規制

焼却施設の修繕工事のため2月3日(金)から2月24日(金)まで可燃ごみ・可燃粗大ごみの持ち込みができませんのでご協力をお願いします。

持込できないもの

可燃ごみ
紙類・布類・プラスチック類など
可燃粗大ごみ
カーペット・タンス・ふとん類など

持込できるもの

資源化ごみ
びん・かん・ペットボトル・白色トレイ・段ボール
粗大ごみ
電気製品など
収集車による収集は通常どおり行います。



さい。

●ハローワーク岡山

☎086(241)3630

●ハローワーク和気

☎0869(93)1191

和気テレビ中継局を受信されている皆さんへ
チャンネル変更が必要です

岡山地域では平成十八年未だに岡山局(金甲山)から地上デジタルテレビジョン放送が送信開始される予定ですが、この新チャンネルとの混信を避けるために、和気テレビ

比中継局(和気町城山に設置)からの放送チャンネルが変更されます。

これにともなう、現在、和気テレビ中継局を受信されている皆さんは、四月上旬頃から六月下旬頃までの間に、岡山放送のチャンネル設定を四五から四三に変更する必要があります。

この変更対策にあたつては、事前に、国の委託を受けた調査員が屋外からの目視によつて対象地域を調査した上で、一般のご家庭など、国からの給付金支給の対象になると思われる場合には、手続きの詳細

細をご案内する通知文をお届けします。

通知文が届きましたら、必要に応じて「岡山地域受信対策センター」に変更対策を申し込まれますと「社団法人電波産業会」から派遣された「テレビ受信対策員」がチャンネル変更やそれに伴う工事を無料で行いますので、通知文をご確認になり手続きを行ってください。

なお、テレビ調査員などを名乗つて料金を請求したり、言葉巧みに電気製品などの購入を勧めたりする場合は、悪徳商法の疑いがありますのでくれぐれもご注意ください。

問い合わせ先

岡山地域受信対策センター
☎0120(302)522
☎086(270)3176

公売のお知らせ

市では、岡山市町村税整理組合に委託して、差押不動産を次のとおり公売します。

日時 一月二十日(金)

午前十時～十時三十分

(入札希望者は、午前十時までにおいでください。)

場所

本庁二階 第一会議室

内容など

赤磐市役所各支所、出張所など公告掲示板に公告

当日持参するもの

印鑑・公売保証金

入札者が本人以外の場合は委任状が必要です。

問い合わせ先

本庁税務課収税係
☎0869(55)0950

赤磐市農業委員会 委員選挙

在任特例期間の満了(平成十八年三月六日)に伴い、赤磐市発足後最初の農業委員会委員選挙が次の日程で行われます。

選挙の日程

●告示日 二月十九日(日)
●投票日 二月二十六日(日)
●開票日 二月二十六日(日)

選挙区および定数

選挙区	区域	定数
第一	旧山陽町	八人
第二	旧赤坂町	五人
第三	旧熊山町	六人
第四	旧吉井町	六人

立候補届出について

●立候補届出説明会

開催日 二月六日(月)

時間 午後一時三十分

場所 本庁二階大会議室

立候補届出

●平成17年赤磐市交通事故発生状況(11月)

区分	総件数	人身 件数	死亡 者数	重傷 者数	軽傷 者数	物損 件数
17年11月中	102	32	1	2	34	70
16年11月中	120	41	0	6	49	79
増 減	-18	-9	1	-4	-15	-9
17年11月末	1,135	354	4	34	460	781
16年11月末	1,105	343	1	28	447	762
増 減	30	11	3	6	13	19

届出日 二月十九日(日)
時間 午前八時三十分～午後五時

場所

第一選挙区(本庁)

第二選挙区(赤坂支所)

第三選挙区(熊山支所)

第四選挙区(吉井支所)

投票できる人

平成十七年三月三十一日に確定した赤磐市農業委員会委員選挙人名簿に登録されている人

問い合わせ先

赤磐市選挙管理委員会事務局
☎0869(55)4782



12月2日(金)、桜が丘中学校体育館で講師に田中ひろみさんを招き、「夢をかなえる日々のコツ」の演題で行われたPTA講演会

このコーナーでは、
皆さんからの投稿を
お待ちしております。

読者のページ

企画課公聴広報係 ☎0869-55-2692

中央図書館川柳

「痛い」

- 枯葉飛び心痛むよ秋の路 村木 邦子
- 老舗にも跡継ぐ子らの居ぬ痛み 菅形 美枝
- 痛いとい子供に突かれ四苦八苦 平島 始子
- 転んだら痛さの先に恥ずかしさ 国定 美子
- 痛い腰さすれと甘えんぼ 藤原 登山
- 痛々しい老老介護が増える国 繁定 啓子
- 物価高家計簿つける目が痛い 有森 操

「広場」

- いつからか広場に子らの声が消え 中永 智遊
- 少子化で広場は虫の楽園に 香山 孝
- 後継ぎのいない広場に老二人 富山 通夫
- 子等の声消えた広場の虫の声 渋谷 和子
- 柔らかな日差し広場のベビーカー 久山 隆子
- おとぎ話夢の広場は母のひざ 藤井 志郎
- 廃校の広場にポツンと金次郎 梶野 志郎

川柳くまやま

「呼ぶ」

- 呼ぶ声にオイオイオイと返事だけ 光山 悦子
- 旧友が呼んでくれてる老の幸 森本 夏子
- 散歩道友に呼ばれて長くなる 小野 房子
- 父さんが呼べど答えぬママ昼寝 藤森としお
- 夏祭り花火の音が人を呼ぶ 大岩 歌子
- 呼ばずとも通じ合います老いふたり 長谷川至外余
- コオロギが秋を呼んでる月あかり 沖 百合子
- 呼び捨てにされてうれしい同期会 内藤 みのり
- 風鈴が風を呼んでる昼下がり 松田 牧子
- 亡き母を呼べばコダマが返事する 小山 ぶじえ
- 呼び声につられつまらぬ物を買う 佐藤 禮子
- 生き甲斐を呼ぶボランティアできる幸 中山 亮一
- 退屈を呼び出す友と喫茶店 立石 まち子
- 松茸が生えたおいでと山が呼ぶ 中永 智遊

桃の実短歌

○ 石路の花にたはむる蝶ふたつ庭仕事の吾を誘うよふに 石原 啓子

○ 教職を持ちつつ四人の子育てせし母の思い出遠くなりゆく 岩本 雅乃

○ 曾孫は素早く這いて娘と吾を出迎え呉る笑顔振り撒き 梶原 美弥子

○ 山を染む溶けいる色は紅の名残のほむら心に滾る 小林 幸子

○ 来年も又逢い得るや八十半ば別れに暫し手を握り合う 塩見 梢

○ 老松の枝越しに仰ぐ荘厳な永平寺あり空気凜とす 田中 知子

○ 台風も無事に過ぎたり幼な穂を抱きつつ稲は育ちておりぬ 友実 貞子

○ 刈り終えし稲田に人の影もなく冬の日ざしに雲影うつろう 西岡 富美子

○ インターネットで現在のワイキキの風景写し出し孫は吾に微笑む 花房 芳子

○ 推敲の良き場所得たるバスの中短歌ひねりて一人の居心地 森 順子

○ 冬陽さす境内広く幾百年かの樹々の合間に伽藍見えきぬ 青井 壬生子

○ 三分の体操だけで痩せると云うテレビ番組見て挑戦す 太田 かよ

○ 剪定の遅れし庭に群なして飛び来し雀がいそいそ囀る 岸田 満亀恵

○ 一つだけ残せし柿を鳥啄みさつぱりとして真冬に入る 平井 俊子

栄養委員の

一口メモ

熊山支部



じゃが芋のみたらし団子

どこの家庭にもあるおなじみの材料で、おやつを作ってみませんか。

材料(4人分)

- じゃが芋 400g ●片栗粉 大さじ6
- スキムミルク 少々

〔たれ〕

- しょうゆ 大さじ1・1/3 ●水 75cc
- 砂糖 80g ●片栗粉 大さじ1弱

作り方

- ①じゃが芋を洗ってラップで包み、レンジにかけて柔らかくしてから皮をむきつぶす。
- ②①に片栗粉・スキムミルクを混ぜ合わせて団子にする。
- ③フライパンに油をひき、②を入れ、ころがしながらきつね色になるくらいまで焼く。
- ④別の鍋にしょうゆ、砂糖、水を入れて煮溶かし、片栗粉でとろみをつけて、たれを作る。
- ⑤③に④をからめて盛る。

小さなお子様と一緒に作られるのも楽しいと思います。熊山支部栄養委員活動の中でも、幼児向けのお菓子作りや、健康教室で試食していただきましたが、子どもにも高齢者にも好評でした。さあ、今日のおやつにぜひどうぞ。



中央公民館祭りに出展されていた、表情豊かでかわいいうちの戌です。つい足を止めてシャッターを切りました。

●今月の表紙



頼則 晃さん
(小 鎌)



長島 豊さん
(山陽3丁目)

平成十七年度更生保護事業
功労者として法務大臣表彰授章

おめでとーございます

第十三回

山陽アドベンチャーズ チャリティーコンサート

【日時】

一月八日(日) 午後二時

【場所】

桜が丘いきいき交流センター

【出演】

●山陽アドベンチャーズ

●高陽中学校吹奏楽部

●高陽中学校ギターマンドリン部

●桜が丘中学校吹奏楽部 その他

【後援】

●赤磐市 ●赤磐市教育委員会

●赤磐市社会福祉協議会

●山陽新聞社 その他

【問い合わせ先】

山陽アドベンチャーズチャリティー

コンサート実行委員会

代表 河田健太郎

☎0869(55)5095

中央図書館短歌

○あこがれの兼六園を訪づれてことじ灯籠を前に佇つ

内田千佳子

○合併による新名「赤磐市」明るく住みよき郷になりゆけ

遠藤 典子

○仰ぎ見る雲一つなき青空に赤き柿の実秋陽に映ゆる

遠藤 仁子

○働きてわが得しものは何ならむ老ゆれば唯に身をいとふのみ

岡野 花子

○児童等の平和の誓ひ声高くめぐり来る夏あ原爆忌

秦 宏子

○教会に誓ひの鐘を打鳴らす一生わするな響く余韻を

日種 銘子

○落つる葉がはらりと舞ひて静かなる団地の丘に秋の深まる

三村みちる

○スキップして「しゅくだいみなしよつか」ゆかた気に入り孫は笑顔で

三宅美和子

○冬の午後友と歩める丘の径木漏れ陽浴びし菜の花見ゆ

森戸みさ子

○境内に散る落葉さへ浄らかに禁断謗施不受不施の寺

則武 忠直



▲ 先生たちの合唱

まちなわだい

11・12月のできごと

芸術の秋 心地よいメロディが響く

11月11日(金)、赤坂中学校体育館を会場にして、赤磐地区中学校音楽会が開催され、瀬戸中学校と赤磐市内の6中学校の代表が、日頃の練習の成果を披露しました。

また、会の中では、各中学校の音楽を担当している先生たちによる合唱も披露されました。

がんばりました！

中学生職場体験活動

中学校二年生を対象にした職場体験活動（岡山チャレンジ・ワーク14）を、高陽・赤坂中学校は九月七日から、桜が丘・磐梨中学校は九月十三日から、吉井中学校は十一月十六日からいずれも三日間実施しました。どの事業所でも生徒たちがいきいきと活動している姿が印象的でした。

終了後、生徒一人ひとりがこの体験で感じたことをまとめました。その一部を紹介します。

「普段できないことができていい体験になりました。店内放送や品出しや顔出しなどいろいろいることができてとてもおもしろかったです。でも、ずっと立って仕事をするので足が痛くなり、いつも働いている店員さんの気持ちがよく分かりました。また、お客さんのためにいろいろ工夫しているところがたくさんあって、びっくりしました。店員の方にもたくさんのかんことを教えてもらい、楽しい体験になりました。」

「この三日間で僕が学んだことは、仕事も勉強も効率が大切だということです。いかに少ない時間で仕事をするかという工夫と努力が大切だということを知りました。このことは勉強にも当てはまります。そして、仕事に対する姿勢と意欲も大切です。それらがあればお客さんに熱意が伝わるし、工夫をすればお客さんが気持ちよく食べられるし、いい気持ちになって喜んでもらえるということが分かりました。もうチャレンジ・ワーク14は終わっちゃったけれど、これから勉強や将来の仕事等で意欲をしっかりと出せるよう頑張っていきたいです。」



▲ 職場体験でさまざまなことを学びました ▲

体を動かす楽しさを！

タグラグビー教室開催

十一月二十一日(月)、山陽北小学校で、元日本代表の石塚武生さんによるタグラグビー教室が開催されました。これは、文部科学省と財団法人日本体育協会が推進している子どもの体力向上キャンペーンの一環として行われたものです。

五・六年生の児童百七十一人は石塚さんのパワーに圧倒されながら、パスの練習やタグを取り合うゲーム、トライゲームなどでもいきり体を動かしていました。最後には石塚さんへのタックル体験もでき、とても楽しい時間を過ごすことができました。

この活動を通して、児童は体を動かすことの楽しさを味わうとともに、仲間を大切にすることを学ぶことができました。



▲ 楽しくタグラグビーを教えていただきました

大規模火災に 備えて

熊山工業団地で公開消防訓練

十一月十日（木）、秋の火災予防運動行事として熊山工業団地で公開消防訓練が行われ、赤磐消防本部、赤磐消防署、赤磐市、赤磐市消防団など八団体から約百二十人と消防車など車両十三台、ヘリコプター二機が参加しました。訓練は、ビーエス物流(株)中国物流センター岡山事業所から出火という想定で行われ、事業所職員の初期消火や消防機関の消火活動、また近隣の関係機関との応援体制を訓練しました。

参加者一人ひとりが自分の役割を果たし、また他の団体とも協力し合いスムーズに行われました。



協力し合う訓練を行いました



▲山陽新聞社長賞を受賞した沼本紘典さん

山陽新聞社長賞 受賞おめでとう！

十一月十七日（木）、岡山県生涯学習センターで県中学生弁論大会が開催され、県内の中学校から選ばれた二十一人の中学生が熱弁をふるいました。

赤磐地区からは、代表として吉井中学校三年生の沼本紘典さんが出場し、山陽新聞社長賞をみごと受賞しました。

沼本さんは、「僕達の宿題」という論題で、修学旅行の長崎での平和学習を通して、戦争を体験していない自分たちがどのようにして戦争の惨禍を語り継いでいけばよいかを考えて発表しました。

また、文化祭で朗読劇「この子たちの夏、ヒロシマ、ナガサキ」を三年生全員で上演したことで、戦争の体験がない自分たちにも平和の尊さを伝えていくことができるという確信をもち、戦争への思いを熱く述べたものです。沼本さんの戦争に対する思いが、聞く人の心を動かし、今回の表彰につながりました。

コメコメ星人あらわる

お米消費拡大PR

十一月十日（木）赤磐市吉井地域の佐伯北保育園、仁美保育園、仁美小学校へお米消費拡大のPRのために「おかやま米大使」が訪れました。

「コメコメ星人あらわる」の紙芝居を通じて、ごはん食の大切さ、お米の良さを子どもたちに伝えました。

子どもたちは、紙芝居やパン菓子などのお礼に、米大使のおねえさん二人に、手作りのカレンダーなどを手渡しました。



▲ごはんの大切さ・お米の良さを教えてもらいました

健康子育て講演会

子育てメッセージ

十一月十三日（日）中央公民館で子どもたちが心も体も健康に育ってくれるよう市の愛育委員協議会および栄養改善協議会が健康子育て講演会を開催しました。

「親は絶対手伝わないで」と訴えて「子どもが作る『弁当の日』」を実践されている香川県国分寺町立国分寺中学校長竹下和男先生をお迎えしての講演会。

全国に頻発する子どもたちの悲しい事件や現象を改善しようと始められた弁当の日、この活動から子どもに「感謝の心」や「生きる力」が育っている様子や、親が子どもに使う一時間をどんなに子どもが必要としているかなど、子育て中の親へたくさんメッセージが伝えられました。

広報あかいわ

2006 1月号 No.10

発行 岡山県赤磐市下市344
赤磐市役所

編集 企画部企画課
TEL 0869-55-2692
FAX 0869-55-1261

発行日 平成18年1月1日

URL <http://www.city.akaiwa.lg.jp>

赤磐市の人口

(12月1日現在)

人口... **45,641**人(+5)

男... **21,821**人(+4)

女... **23,820**人(+1)

世帯数... **15,922**世帯(+25)

()は11月1日との差

編集後記

謹賀新年

旧年中はお世話になりました。本年もよろしく願います。

赤磐市になって初めての新年を迎えました。そして、第十号の発行となりました。発行当初「赤磐市になって、地域の話題が少ない」「地図が欲しい」「町名がないからこの地区が分からない」などさまざまなご意見をいただき、号を重ねること努力しながら編集しています。これからもご愛読ください。(えむ・ティ)

ふるさと

史跡探訪

9

■備前周匝茶臼山城跡

茶臼山城跡は赤磐市の北部、吉井川中流に位置する周匝の町並みを眼下にのぞむ茶臼山の尾根上にあります。

茶臼山城の築城時期は詳しくわかりませんが、備前軍記によれば、天文年間、笹部勘斎（勘次郎・勘解由とも称す）の居城とされています。

天文二年（一五三三）に戦国大名浦上宗景が天神山城に城を構えた際、備前東部や、美作の有力者達は宗景に従いました。笹部勘斎も、宗景の家臣として天神山城を尼子氏の侵攻から守護する重要な役目を担いました。

しかし天正五年（一五七七）、浦上家は宇喜多直家の下克上により没落します。

浦上家の残党となった笹部勘斎は宇喜多勢に抵抗してい

ましたが、天正七年（一五七九）美作平定の手始めとして、宇喜多の家臣、花房助兵衛と延原弾正によって攻め滅ぼされました。

後に周匝は池田家の所領となり、茶臼山城につながる尾根には「空のお塚」と呼ばれる池田家代々の墓所が作られました。

現在は山頂に近世風の模擬天守閣が展望台として建てられています。中世の山城には、比較的簡素な建物が建てられ、堅堀や堀切などの防御施設がもうけられていました。茶臼山城の隣にある大仙山城も、茶臼山城と一連の城郭施設でした。

昭和六十年。茶臼山山頂部の展望台建設のため確認調査が行われました。

現在展望台が建てられている場所からは、瓦が多く出土し、主となる建物があつたようです。その北側には、深さ四・五メートルの大型の竪穴を持つ建物遺構が発見されました。これは他の城郭遺跡には類例が見られないため、はっきりした性格は不明ですが、食糧や武器の貯蔵庫を兼ねた住居施設だったと考えられます。

出土品の大半は食器など生活用具ですが、中には茶道具もみられ、茶の湯をたしな

だ戦国武将の横顔を垣間見ることが出来ます。

■所在

赤磐市周匝一五ノ六

赤磐市吉井城山公園

■連絡先

吉井支所産業建設課

☎ 0869(54)1319

■入場料 無料

■開館時間

午前十時～午後五時

■休館日

月曜日・十二月二十八日、翌一月三日

展望台内は出土品や、古文書などが展示されています。



▼茶臼山城跡に建設された城山展望台遠景(南西)から

